



ゆりかご

2018. 12月号

[http://dai2-m-](http://dai2-m-wakakusa.net/)

wakakusa.net/

H30. 11. 22 発行

【12月の聖句】 ルカの福音書 2章 11.12節 **理事長 松本 俊雄**
「きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つけます。これが、あなたがたのためのしるしです。」

今年もイエス様の誕生を祝う、クリスマスの時期になりました。大事なことは、イエス様の誕生は富や権力の象徴を現す宮殿ではなく、貧しき家畜小屋だったことです。それは、人間ひとり一人の心の貧しさを現わすものでした。自分の心の貧しさに気付きたいです。

【園長から】

イエスさま ありがとう!!

☆Happy♥クリスマス☆

園長 磯野 佳美



今年の冬は、暖かいそうですが…でも一気に寒くなりそうですよ。風邪症状のお友達がいますが、欠席者は少なく元気なわかくさっ子です。毎日のように「今季一番の冷え込み」と聞かれますが、寒気・乾燥の季節となり、インフルエンザ・ノロウイルス等にかからないよう、園内は予防に努めます。なにかと慌ただしい年の瀬となりますが、皆で健康に気を付けて乗り切りましょう。

*お楽しみの『遊戯会』、皆はりきって年長児は、メロディオン・和太鼓♪劇ごっこ等を楽しみ、元気な音が聞こえます。今年はどうなお話が繰り広げられるでしょうか～楽しみです！年中児も、鼓笛・劇、年少児も劇・合奏に挑戦。3歳児はハプニングが付き物ですが、今年は…?今年も、



もう自分たちでお話を進めて楽しんでます。お楽しみに♡2歳児も劇ごっこは、普段の遊びの会話でも役になりきって嬉しそうです♡歳児は『おもちゃ』になって「劇ごっこ?!」を楽しみ、可愛い声がきこえています♪可愛い姿をご覧いただけるか～今年も担当はドキドキ…顔見せずご協力頂き、楽しみにご覧下さいね。発達段階に沿って、「こども自らの自発性・興味」を活かし、言語・音楽面の発達を促し劇ごっこ・リズム・合奏等の表現遊びを楽しみ、それに取り組む姿-「プロセス」を見守り、ひとりひとりに合った保育を進めます。運動会後のお子様の成長を、違った視点でご覧いただける機会と思えます。どうぞご家族皆様おそろいでお越しくださいね。ご声援・ご協力をお願いいたします。

*街はイルミネーションで飾られてきましたね。保育園では、「クリスマス」の意味をあらためて知り、神様に感謝して楽しい良いひとときを迎え過します。「ケーキやごちそうを食べる日」…「おもちゃをもらえる日」…だけではなく「イエス・キリストの誕生を感謝してお祝いしよう!」と伝えていきます。ご家庭でも楽しい一夜をお過ごしくださいね♪

*東日本大震災復興支援活動「陸前高田市物産」に沢山のご協力戴き、ありがとうございました。今回は **90.360 円**の購入を頂きました。…「行けなくてもできる支援がある」…皆様の温かいお気持ちに感謝いたします。8年前を思い出し心引き締まる思いでした。まだ余震も続いており御自愛下さいますようお願い申し上げます。また、今年の北海道の震災や豪雨災害にあわれ避難生活をされている方々にも、重ねてお見舞い申し上げ、支援していきます。



*明日は「**勤労感謝の日**」---いつもお仕事～ありがとう♡
看護師・警察官・消防士・会社 etc 電気・水も誰かが機械を動かしていないと生活出来ませんね。ご飯もママやパパ達が作ってくれて、子供だけでは作れないけれど好き嫌いをせずに「戴いている」ことを感謝しましょう。(服も、パパ・ママ達が買ってくれるが、わがまま言わず過ごそう。)
世界・そして日本にも、食べる物・着る物も無く困っている子供がいます。私たちが日々の生活は大変と存じますが、幸せに過ごせているご家庭・保護者の皆様、どうか子供たちに保護者の方からも話して下さり、感じてほしいと思います。

*2018年も後1か月となりました。何かと慌ただしい「師走」となりますが、どうぞ皆様お体御自愛下さり、怪我・病気にかからずお過ごし下さいます様お祈り申し上げます。

神様が造った空だから、
どんなに
辛く苦しいときでも
空を見上げることを
忘れまい
青い空が 流れる雲が、
あなたの悲しみを
吸いあげて、
希望をおくつてくれる
神様の愛で造られた
空だから
きつとあなたを慰めてくれる
どんなどきにも
空を見あげることが
忘れまい。

八重保育人生より



創作者:阿部八重先生の詩 **【子守りの詩】**
玄関にあります。どうぞ手に取ってご覧くださいね。



【12月の保育】

主任保育士 鈴木 貴子

段々と寒くなってきましたね！季節の変わり目で体調を崩してしまったお友達もいました。

これから増々寒くなり本格的な冬を迎えますが、12月も寒さに負けず、元気に過ごしましょう。

11月は、身近な素材で遊んでみました。さくら組は遠足で拾ってきたどんぐり、ひかり組は河原で見つけた石、ぎんが組は木片にやすりをかけ、それぞれのクラスで色を塗り、遊びました。色々な遊び方や友達との関わりなども沢山見ることが出来、楽しい時間となりました。又、ぎんが組は収穫したさつま芋のつるを使いリース作りをしました。後は可愛く飾り付け。楽しみですね！

祝福式では副牧師の加藤先生に按手の祈りをしてもらい、今までの感謝とこれからの成長を祈りました。

*遊戯会をみんなで一緒に楽しもう！

子ども達は遊戯会に向けて劇やリズムにと毎日楽しんで取り組んでいますので、楽しみにしてお出かけ下さいね。

*『クリスマス』☆イエス様の誕生をお祝いしよう！

アドベントを行い、意味を伝えながら「クリスマス」を迎えます。ご家庭でも感謝して、皆でお祝いしましょう。

*手洗い・うがいをしっかり行い、寒さに負けず元気に遊ぼう！

冷たい空気を体にとり込み、寒い冬でも外で元気に遊べるように、食事・睡眠をしっかりとりましょう。

そしてうがい・手洗いをもう一度見直していきます。

2018年も神様に守られて、大きな事故なく過ごせましたこと感謝します。

保護者の皆様も、お体に気をつけて年の瀬をお過ごし下さいます様お祈り申し上げます。



【保健より】 朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。早いもので、あっという間に今年もあと一ヶ月となります。

これからお遊戯会やクリスマス会とイベントがありますので、体調には十分に注意して臨みたいですね。

ノロウイルスに注意！

冬場に増えるノロウイルスは通常10月から2月頃まで感染のシーズンが続きます。2枚貝類からの感染もありますが、感染者の嘔吐物・排泄物から移る二次感染のケースが多いようです。潜伏期間は1~2日で、主な症状は下痢・嘔吐・腹痛・38度以上の発熱を伴うこともあります。治療薬はなく、症状がでたら水分補給しながら、回復を待つかありません。水分補給はイオン飲料などを少し温めて、少しずつとるとよいでしょう。予防としては、石けんでよく手を洗う、嘔吐物・排泄物の処理方法に気をつけることです。もし、嘔吐物・排泄物が付着した衣類や床などは塩素系漂白剤をしみこませた布などで拭くようにしましょう。各部屋に「処理セット」を置いて、いざという時に、直ぐに対応できるようにしています。ノロウイルス以外にも、ロタ・アデノウイルスなどの感染性胃腸炎もありますので、症状が見られたら、早めに受診しましょう。

冬場のスキンケア

寒くなってくると空気が乾燥してきますね。既に唇が乾燥して荒れている子どももいます。皮膚が乾燥して体の痒みが出てきたり、痒みで皮膚を掻いてしまい皮膚トラブルを起こし、悪化するとびになる可能性もあります。皮膚肌乾燥対策として、加湿器を利用し湿度を保つ、衣類は綿100%の物やチクチクと毛羽立たずに刺激の少ない物を選びましょう。入浴後、保湿クリームを塗ると効果的でしょう。唇に対してはリップクリームなどを塗り保湿してあげましょう。園では、ベビークリームやワセリンを使用しています。

インフルエンザに注意

今年はまだインフルエンザの罹患報告はありませんが、予防接種、手洗い、うがいなどで予防しましょう。インフルエンザの症状は高熱や関節痛・頭痛・寒気・だるさ・鼻水・咳などがあります。インフルエンザに罹患した場合は保護者の方に園所定様式の「インフルエンザ治癒届け」を提出願います。これは医師に記入してもらうものではなく、医師からの登園許可を得ましたら、保護者の方が記入をして登園時にご持参下さい。

「治癒届け」は園にあります。また、ホームページからもプリントすることができますのでご利用ください。



【キッチンより】 ~行事食を楽しみましょう~

栄養士 瀬木谷 智子

今年も残すところあと1ヶ月となりました。あっという間のように思いますが、ふと見せる

子ども達の成長した姿は、着実に1年が終わろうとしていることを教えてくれているように感じます(#^^#)

12月は年末・年始にかけて日本ではさまざまな行事があります。

冬至や大晦日、お正月。このような行事の日に食べるのが「行事食」です。

冬至は一年で最も昼間の時間が短い日で、この日を境に日照時間が長くなることから、太陽が生まれ変わる日とされています。いろはにほへの最後の文字が「ん」で、初めの文字に戻るのは縁起がよいとされたことに由来し、**運気をあげるために「ん」が2つ付く食べ物、南瓜(なんきん)、れんこん、にんじん**などを食べる風習が生まれたとされています。

大晦日に食べる「年越しそば」。そばは他の麺類と比べて切れやすいことから「**今年一年の厄を断ち切る**」という意味で、食べられるようになったそうです。また、お正月に食べる「**おせち**」は「**節目の日に食べる料理＝御節**」から始まったと云われ、賢くなるようにと願いが込められた伊達巻などひとつひとつの料理に意味を持っています。

12月の食育で幼児クラスではおせちのお話をする予定ですので、お子さんには是非話を聞いてみてくださいね♪

「師走」とも言われる12月。何かと忙しいと思いますが、日本の伝統を食べることで感じてみてはいかがでしょうか？

